

# つながり

市同協加布里支部

令和4年7月1日発行

平成10年起

第93号

コミュニティセンター歌舞里

TEL/FAX322-3026

## 市同協加布里支部総会 書面議決

市同協加布里支部の総会は、新型コロナ感染予防のため書面議決といたしました。

6月5日締めで90%以上の提出をいただき全ての議事において可決し、承認されました。

まだ多くの感染者が出ている状況ですので、今年度の事業は感染予防対策を取りながら実施していきたいと思っています。

住みよいまちづくりを目指して活動を進めていきたいと思っておりますので、皆様のご理解、ご協力をよろしくお願ひします。

## 令和4年度 事業計画

7月2日	講演の集い(権藤俊次氏)
10月30日	加布里ふるさと文化祭
12月3日	人権映画祭
*フィールドワーク(時期未定)	
*支部間交流(深江・南風)	
*行政区人権研修会(全行政区)	
*広報誌「つながり」発行(年4回)	

## 令和4年度役員紹介(敬称略)

支部長	谷口 勝則	副支部長	佐藤 眞弓
-----	-------	------	-------

### 人権・同和教育推進委員

行政区	氏名	
東	波多江政憲	吉井 清
神在一	田中 幹雄	有働 剛
神在二	山下 和芳	中里 和子
神在三	大江 利通	三島 廣実
神在四	吉富 泉	進藤喜代彦
神在五	泉 好春	坂本 昭憲
岩本	泊 義隆	高尾 昌宏
加布里東	前山 俊治	小川江利子
加布里中	高鍋 正信	山崎 尚子
加布里西	泊 武人	壇 和喜

## 同和教育指導委員会より

市の教育委員会は「人権教育の手引き4」を作成しました。

糸島市の外国人市民の増加に伴い、外国人が持つ異なる文化を正しく理解し、共に生きていくうえで必要となる資質や能力、考え方を育てる教育が必要となっています。今回の手引きは、多文化共生の実現に向けた学校教員向けの指導資料として作成されていますが、学校教育がどのようなことをしているかを地域が知ることは大切です。学校と地域がともに手を携えて大切な子どもを育てていきたいと願っています。

歌舞里館のロビーに閲覧用として準備していますので、興味のある方はぜひご覧ください。

戻ってこい

プールのにぎわい

谷口勝則

ニュース等で伝えられていますが、コロナ対策の要であったマスク着用も緩和の目安が示され、今までの日常の生活が少しずつ戻ってきそうです。コロナ禍になる前は小学校のプールから子どもたちの笑う声やはしゃぐ声が家の中まで聞こえてきていましたが、コロナ禍になってから、プールのにぎわいも消え、祭りが終わった後のようにとても静かで少しさびしさを感じています。今年もまた、暑い夏が来ますので、早くプールに夏のにぎわいが戻ってくることを願っています。中には楽しいはずのプールにも参加できない子どもがいることも忘れてはいけないと思います。今からの社会を支えてくれる大切な子どもたちをみんなで見守り育てていくことがとても重要な課題ではないでしょうか。



加布里小学校人権教育について

## 自分やまわりの人の命・人権を 大切にできる子どもに

加布里小学校 校長 松本勢津子

加布里小学校は、学校教育目標『加布里を愛し、たくましく生きる力を身につけた子どもの育成』に向けて、「かんがえるかしこい子ども」「ふれあいつながる子ども」「りっぱにやりとげる子ども」を重点目標に掲げています。令和4年度も、家庭・地域の皆様のご支援・ご協力をいただきながら、重点目標達成に向けて全職員で子どもたちの教育を進めて参ります。どうぞ、よろしくお願いいたします。

本校では、人権が尊重される学習活動づくり、人間関係づくり、環境づくりを推進しながら、日々の人権教育及び人権学習や平和学習等に取り組んでいます。昨年度の取組及び今年度の予定を紹介します。

### 1 平和学習

#### ① 6月19日 雷山空襲

「戦争の悲惨さ、平和の大切さを学び、平和な世の中をつくろうとする心情を育てる。」という目標で、毎年、雷山空襲の学習をしています。昨年度は、各学級で「麦の穂」のビデオ（スライド）を見て、感想を交流し、雷山空襲についての理解を深めました。また、「折り鶴」の歌を聴き、平和を願う気持ちを強くもちました。今年度は、「ぼくの村にB29がきた」の絵本を活用して学習する予定です。

#### ② 8月6日・9日の長崎・広島原爆の日について

毎年、7月に各学級で時間を設定し、実施しています。

#### ③ 12月 修学旅行平和学習発表会

6年生が修学旅行で学んできた平和についての発表会をしました。コロナ感染拡大防止対策のため、5年生に向けての発表となりましたが、学んできたことや感じたことを一生懸命に伝えることができました。



### 2 人権学習

昨年度は、12月（人権週間にあわせて）の分散参観で、人権教育（LGBT教育を中心に）を行いました。

今年度は、糸島市で作成された「人権教育の手引き4」（多文化・多様性の理解）を活用した授業を行い、多文化共生に係る人権教育を推進していきます。



### 3 人権標語作品の取組（5，6年生）



市同協の事業の1つである「人権標語作品の募集」に、毎年、5，6年生が参加しています。人権標語の趣旨を学習し、標語づくりに取り組みます。この取組を通して、思いやりや人権を大切にすること等について、一人ひとりが自分なりの考えをもつことができます。表彰式は、昨年度も各学級で行いました。

### 4 生活アンケートの実施

子どもの「困り感」を早期発見・解決できるように、毎月1回、子どもたちに生活アンケート（嫌なことを言われたりされたりしていないか。心配なことや困ったことはないか。等）を実施し、その解決に向けて指導・支援をしています。

### 5 あったか言葉の取組

相手を温かい気持ちにさせる「あったか言葉」を学級で考え、言われて温かい気持ちになった「言葉」やそのときの気持ちをカードに書き、「あったかロード」（放送室前の廊下）に掲示しました。日常的に、あったか言葉が使えるように、指導を継続しています。